

講義名	対)研究演習		
講義コード	45414	授業形態	演習
担当教員	高田 宏		
開講期・曜日・時限	通年 木曜日 5時限		
備考			

ゼミ
高田宏ゼミ
学部
人間社会学部
学科
観光学科
演習名
ホテルと地域観光

概要説明

・2019年度の訪日観光客が3188万人を超えるなど、観光業界が21世紀のリーディング産業として注目を集めていましたが、COVID19の影響で大きく変わりました。今後どうなるのかは分からないのですが、ワクチンの普及に伴い数年後には回復基調に乗っていくものと考えています。その中でのホテル、ブライダル事業の理解、観光の現状理解に加え、地域観光振興について皆さんと一緒に考えていきます。

・座学だけでなくホテル見学や学外に出る地域観光フィールドワークなど様々な活動を行う予定にしています。

*COVID19の影響でフィールドワークなどプログラムは変更せざるをえないと思います。そのつど授業内でお知らせします。

学位
社会学士

教員よりの要望

観光産業がどのようなものかをホテル、地域観光を題材に学び、自ら考え行動するゼミです。

ホテル・観光・地域振興に強い興味のある学生の参加を求めます。

学外での活動を始め様々なプログラムに共同作業を含め主体的に関わることが求められますので、単位獲得だけを目的とした学生には不向きなゼミです。

教員英字氏名
HIROSHI TAKATA
研究室
5棟 5426号室
最終学歴
関西学院大学 社会学部卒業
主な研究活動・社会活動・研究業績

- ・地域観光とホテル（奈良をモデルとして）
- ・国家資格「ホテル・マネジメント技能検定」の意義と課題
- ・大阪ホテル史
- *NPO特定非営利活動法人 シニアマイスターネットワーク会員
- *ホテル・マネジメント技能検定(厚労省国家資格) 検定員
- *「Ryokan & Hotel Selection NARA」(旅館&ホテルセレクション奈良) オブザーバー
- ：奈良県下の富裕層向け宿泊施設アライアンス
- *大阪学院大学ホスピタリティ・インダストリー研究所会員

主な卒業論文のタイトル

「コロナ禍における婚礼業界の動向と披露宴についての考察」(2020年度)

趣味・特技
・音楽鑑賞、観劇などエンターテインメントが好きです。
・読書 ミステリー系に加え最近は奈良時代を核とした古代史にはまっています。

所属
人間社会学部 観光学科

所属学会
日本国際観光学会

専門分野
ホテルビジネス、顧客満足、地域観光

選考方法
研究演習 からの継続になります。

担当科目
・ホテル事業経営論 ・ホテル事業計画論 ・カスタマーサティスファクション論 ・研究演習 、卒業研究、専門基礎演習

備考
ゼミに参加するということは、他の生徒への思いやり（ホスピタリティ精神）が必要です。授業の妨げになる他者との会話、スマホ等の使用、帽子・フードを被ったままでの授業参加などは不可。

評価方法
出席及び研究発表内容、ゼミ活動の積極度・協調性により判断します。
半期10回以下の出席の場合、単位付与はありません。

実務経験の有無及び活用
実務経験あり
・1981年 株式会社ロイヤルホテル入社（2018年3月 定年退職）
・3ホテルの総支配人(リーガロイヤルホテル東京・都市センターホテル・登大路ホテル奈良)、ホテル開発部門、マーケティング部門を歴任してきており、その実務経験を活用しホテル、観光の基礎理解、課題解決のための手法を演習に取り入れる。